



北谷町自主文化事業2024

北谷町平和推進祈念・対馬丸事件80年追悼祈念・ちたんニライセンター開館20周年記念

組踊鑑賞公演

創作組踊

ワしままる

対馬丸

原作 大城立裕 脚本・演出 山城亜矢乃



令和6年
10月12日
(土)

昼公演 **14:00** 夜公演 **18:00**

ちたんニライセンターカナイホール

開場はそれぞれ開演30分前

町民先行発売

8月19日(月)

町民割引期間 8/19～9/6

各種 ¥200割引

*窓口購入のみ

プレイガイド・お問い合わせ

ちたんニライセンター生涯学習プラザ

平日9～17時受付 電話 098-936-3492 電話予約受付ます

主催 北谷町自主文化事業実行委員会

共催 北谷町・北谷町教育委員会

後援 公益財団法人対馬丸記念会・一般社団法人伝統組踊保存会・北谷町文化協会

北谷町PTA連合会・北谷町観光協会・琉球新報社・沖縄タイムス社(順不同)

対馬丸写真提供: 日本郵船歴史博物館

一般発売

9月9日(月)

大人(高校生以上) **2,500 円**

子ども(小中学生) **1,000 円**

親子ペア(大人と子ども1組) **3,000 円**

*未就学児無料

(要チケット)

*当日500円増

*3歳以下のお子様の

同伴はご遠慮ください

第一部

斉唱 **平和の願い歌**
～春の小川・月桃・安里屋ゆんた～

北谷町少年少女三線教室

舞踊 **浜千鳥**

赤野区キッズ浜千鳥サークル

舞踊 **鎮魂の舞**
～ ひかりのおどろ ～

女流組踊研究会めばな

與那嶺奈津子 金城佳子 西村綾織
高里風花 宮崎花澄

第二部

創作組踊 対馬丸

原作 大城立裕 脚本・演出 山城亜矢乃 音楽構成 喜納吏一

1944年(昭和19年)8月21日夕方、5隻の船団を組んで長崎を目指し沖縄から出航した対馬丸。対馬丸は老朽貨物船のため航行が遅く米潜水艦ボーフィン号の魚雷攻撃を受け沈められてしまいました。今年はそのできごとから80年になります。

あらすじ

対馬丸に乗り込んだ那覇国民学校の子どもたち。両親や親戚など頼る人がいない疎開先への不安を抱えながらも、雪や紅葉が見られると楽しみに甲板からゆっくりと見えなくなっていく故郷、離れていく沖縄を眺めながら会話を楽しんでいた。やがて夜になり学童児が眠りについたころ、ドカンと鈍い音とともに船は揺れ、船底から溢れ出る人々とともに学童児武志もどうにか甲板の縁に登り海へと飛び込んだ…。沖縄では緘口令(対馬丸沈没事件を決して語ってはいけない)がしかかれていたため、武志は幌を被されて家路につき母親トシと再会した。落ち着く間もなく、武志の一番友達の祖父が飛び込んできた。孫の行方をきつく問い詰める幸仁。やがて金城のおばも国の政策の悪口を言いに来た。そんな大人たちに囲まれながら武志と、友達の八重子と道子は、他の友人たちに想いを寄せ、それぞれの希望をもって歩もうとする。しかし、アメリカが那覇市一帯を襲った十・十空襲。生き延びてしまったトシは、一人残され子どもを失った悲しみを叫ぶ。時の主は語る…時を歩む者は貴方たちだと。

配役

玉城トシ
大嶺幸仁
金城のばあさん
高嶺校長
松島フミ子
時の主
大嶺の親族
大嶺の親族
大嶺の親族
大嶺の親族

廣山えりか
宇座仁一
喜納彩華
玉城 匠
嘉数愛美
金城真次
比嘉克之
名幸明穂 (球陽高校2年)
井岡史緒 (球陽高校2年)
井岡司緒 (球陽高校2年)

玉城武志
大嶺幸太郎
名渡山八重子
松島道子
嘉数啓三
許田紀子
當銘静夫
伊地 豊

名幸和奏 (北玉小6年)
山城杏莉 (北玉小6年)
當山優衣 (桑江中3年)
喜友名うめ花 (北谷第二小6年)
喜友名いち乃 (北谷第二小2年)
谷口心琉 (北谷中1年)
安村寿時 (浜川小5年)
稲福智紀 (喜名小4年)

地謡

歌三線 喜納吏一 平良 大 波平宇宙
箏 糸数成美
笛 横目大哉
胡弓 前田博美
太鼓 宮平東亜

舞台 株式会社 沖縄ハートス
字幕 ムーン企画